

松田町生涯学習センターの利活用に関するサウンディング型市場調査 対話結果の公表

令和4年8月18日

松田町

1. サウンディング実施の背景

松田町生涯学習センターは、松田町民文化センター（町立公民館）として1981年（昭和56年）に建設され、これまでも教育・文化等に関する諸事業等、生涯学習の場として生活文化の振興等に寄与してきました。

一方で施設利用者数は1994年には12万人を数えましたが、その後利用者が減少を続けるなか、施設に新たな機能を付加することで「複合拠点施設化」を目指し、2017年度にスポーツ環境（スポーツクライミング、トレーニングルーム）及び国際交流拠点の場を整備しましたが、利用者は減少傾向が続いています。

本施設の今後に向け、利用者の増加や教育・文化振興の増進、施設の新たな魅力創出による賑わいの復活から地域経済の活性化への波及効果を目指すなかで今後、町単独で再整備し管理運営を進めるためには財政面等で限度があるため、公民連携による事業展開を考え、民間事業者目線での活用内容や事業手法等について幅広くアイデアを伺い、今後の利活用の検討の参考とするために「サウンディング型市場調査」を実施しました。

2. サウンディング対象施設

松田町生涯学習センター（松田町松田惣領2078番地）

3. 実施スケジュール

実施要領の公表	令和4年6月13日（月）
現場説明会の実施	令和4年6月27日（月）
サウンディング（対話）の実施	令和4年7月29日（金）
結果の公表	令和4年8月18日（木）

4. サウンディングの参加者

- （1）現場説明会 5者
- （2）サウンディング参加者 3者

5. サウンディング結果の概要

対話の対象項目	対話概要
活用手法（事業方式）	<ul style="list-style-type: none">・ソフト事業のみの運営・維持管理含めた指定管理（及び施設修繕を含む）・包括的業務委託・町内（有）他施設との一体的運営

	<ul style="list-style-type: none"> ・ R O方式 ・ 大ホールのみ賃貸 提案がありました。
事業期間の想定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5年～8年の指定管理を想定したい ・ 業務委託の場合は3年以下を望む ・ 施設修繕の考え方にもよるが3～5年の指定管理を想定したい。 提案がありました。
立地に対する評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ アクセスの良さを活かせる反面、駐車可能台数が少ない ・ 隣接役場駐車場と一体的な有料化を検討されたい ・ 立地はいいのでソフト面での再構築が考えられるが、駐車場台数の増を検討されたい 提案がありました。
施設の魅力アップに資する事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大ホールの活用について聖地的イメージの確立 ・ 青空広場の利活用 ・ 地域人材を活用 ・ 民間興行の誘致 ・ カフェ運営 提案がありました。
申込事業者の運営への関わりの程度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 直営又は共同事業体での運営のほか、特定業務については外部委託を想定 ・ 指定管理業務の経験から全ての運営に対応できる 提案がありました。
地域への貢献と関わり方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設趣旨を踏まえ地域貢献を前提とした運営 ・ 年代やターゲットの検討が課題 ・ 地域貢献と経費節減のバランスを考える 提案がありました。
事業にあたっての町への要望	<ul style="list-style-type: none"> ・ I T環境の整備（類似他施設との差別化） ・ 大ホールの機能を回復することで集客事業を民間事業者が行う強みが発揮できる ・ 施設改修に係る町側の考えの整理 提案がありました。

6. サウンディング結果を踏まえた今後の方針

今回のサウンディング結果と提案書の内容を踏まえて、問題点の整理等を行うとともに事業方式の検討を進め、官民連携による利活用の推進に取り組みます。